25 三保松原 《静岡市》

三保松原は、『万葉集』以降多くの和歌の題材となり、謡曲『羽衣』の舞台ともなりました。また、15～16世紀以降は三保松原を手前に配した構図が富士山画の典型となりました。それらの絵画をはじめ多くの芸術作品を通じて三保松原は富士山を望む景勝地として広く知られています。